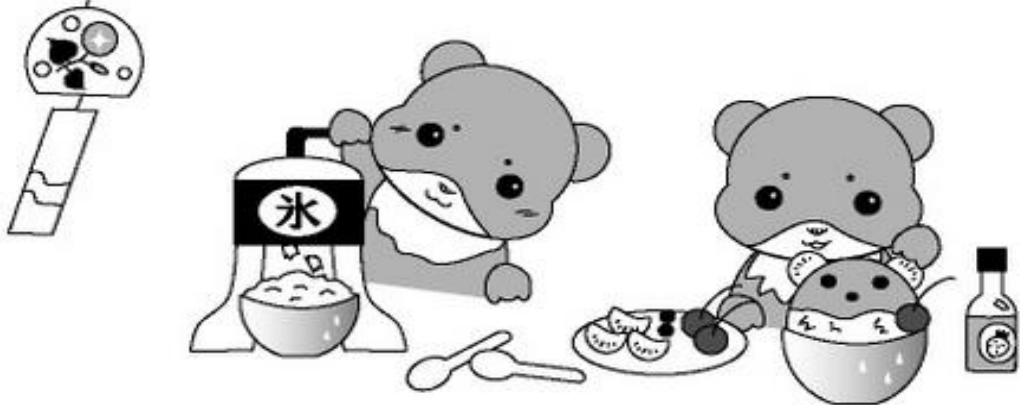




# 関西支部 NEWS



デザイン;Siori.A

## 目次

関西支部『徳島大会』について(第一報)

第57回実験動物学習会・座学を振り返って...幹事 松下 宗史

第57回実験動物学習会・座学を受講して ...住友製薬(株) 塩野 裕子

第57回実験動物学習会・座学を受講して ...三協ラボサービス(株) 濱浦 久美子  
事務局・HP だより

関西支部ニュース編集部では会員からの寄稿、ワンポイントアドバイス、仕事以外のおいしい話などを募集しています。ホットな情報誌となるようご協力をお願いいたします。

## 関西支部『徳島大会』のご案内（第一報）

初秋の候、会員の皆様には益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 17 年度事業計画でご案内したとおり、今年度の日本実験動物技術者協会関西支部地方大会は久々に瀬戸内海を渡り四国へ、『徳島大会』と命名し、下記の要領にて開催する運びとなりました。会員の皆様方には万障繰り合わせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。なお、詳細な内容につきましては、次号支部ニュース 139 号に（10 月上旬発行）プログラムを掲載致します。

宿泊&高速バス申込表を同封しておりますので御活用下さい。これらは支部 HP でも御覧になれます。（<http://www.jaeat-kansai.org/event/2005/fujitoraberu.pdf>）

【お知らせ】2 日目（30 日）の開会時間が会場の関係上 10 時 30 分開始となります。それゆえ閉会時間が例年より 1 時間半ほど遅くなります。このようなことからこの度は、昼食を兼ねた支部主催のランチオンセミナーを企画しました。お含み置き下さい。

- 記 -

**開催日時：平成 17 年 10 月 29 日（土）12:30 ~ 30 日（日）13:30**

**開催場所：徳島シビックセンター（JR 徳島駅前アミコビル 4F）**

**大会長：塩本泰久（株）大塚製薬工場 栄養研究所**

### 『特別講演』

「日本紅斑熱の発見と思わぬ展開」 ~ ヒト、マダニ、そしてイヌ ~

馬原 文彦 先生 徳島県阿南市 馬原医院院長  
藤田保健衛生大学医学部客員教授

### 『教育講演』

「動物実験に関わる規制の動向」

浦野 徹 先生 熊本大学 生命資源研究・支援センター 教授  
動物資源開発研究部門 部門長

### 『教育講演』

「バイオセーフティーについて」 ~ GLP 調査で気付いたこと ~（仮題）

浅野 敏彦 先生 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
信頼性保証室 信頼性第二課 顧問

### 『セミナー』

「実験動物技術、実験法の紹介」

- ・小動物の肺内投与法（株）環境バイリス研究所）
- ・イヌの輸液持続静脈投与法（株）大塚製薬工場）
- ・サルの間隔操作によるインフュージョン投与法の紹介（富士バイオメディカル）
- ・コスモティックポンプ皮下留置による小動物の持続投与法（大鵬薬品工業株）
- ・小動物のカプセル経口投与法 暫定予定

## 『トピックス』

小動物の微生物モニタリング -2003,2004 年の汚染状況-  
(株)メルシャンクリンテック)

## 『一般演題』

会員の皆様から、一般演題を幅広く募集致します。内容については、研究成果だけにと  
られず、話題提供あるいは、実験動物に関連した内容であれば何でも結構です。  
多数のご応募をお待ちしております。

### 《大会参加申込要領》

例年同様、この度も事前登録の形式を取らせて頂きます。  
同封の郵便振込み用紙にて(懇親会参加有・無も記入)ご入金、お申込み下さい。  
なお当日申し込みも可能ですが、出来る限り事前登録でのお申込みに御協力下さい。  
30日には支部主催のランチョンセミナーを企画しております。用意させていただくのは軽  
食(サンドイッチなど)です。事前登録者分は責任を持ってご用意いたしますが、当日参加  
者の方におかれましては、数量不足となった場合はご容赦ください。  
事前登録の締め切りは、10月14日(金)とさせていただきます。

大会参加費(要旨集代含む)

懇親会費

事前登録：会員	500円	非会員	980円	事前登録：5,000円
当日登録：会員	500円	非会員	980円	当日登録：6,000円

### 《一般演題申込要領》

口頭発表をご希望の方は、講演要旨を下記の要領で事務局宛にお送り下さい。

- ・要旨は1,200文字(縦30行、横40字)以内。文字の大きさは、タイトル20ポイント、氏名・所属・本文は10.5ポイントでお願いします。
- ・演者は氏名の前に○印をつけて下さい。演者は原則として、日本実験動物技術者協会会員に限ります。非会員が発表を希望する場合は、入会の手続きを行って下さい。
- ・発表時間8分、質疑応答2分を予定しております。
- ・発表方法を明記して下さい。(液晶プロジェクター、スライド、OHP、その他)  
なお液晶プロジェクターご使用の場合は、事前にコピーを事務局まで送付下さい。  
当方のノート型PCとの相性チェックをさせていただきます。

### 《一般演題申込締切・送付方法》

演題タイトル・演者名は9月20日、講演要旨は10月14日、とさせていただきます。  
演題タイトル、演者名ならびに要旨は、原則E-mailで受付けます。要旨について  
は、Word文書に限定させていただきます。なお、E-mail不都合の方は、FAXにて  
お願い致します。

### 《申込先 関西支部事務局》

〒771-0194 徳島市川内町平石夷野 224-2

大鵬薬品工業(株) 安全性研究所内

実技協関西支部事務局 松下 宗史 宛

事務局E-mail ; kansaimail@jaeat-kansai.org

TEL . 088-665-6128 ・ FAX . 088-665-5692

## 第 57 回実験動物学習会・座学を振り返って

幹事 松下 宗史

第 57 回実験動物学習会・座学を 7 月 23 日(土)に無事終了することができました。本年度は 28 名の参加者の方が受講され、一生懸命、講義に耳を傾けて取り組んでおられました。二級試験合格を目指す方々へのサポート、また、動物実験という特別な分野での知識向上を目的として、夏季の座学講習会、11 月に実技講習会を行っており、受講者の方々に充実した内容をいかに提供できるか模索しております。今回の講習会はテキストが改訂されて 2 回目の開催となり、講師を担当する関西支部幹事も昨年と比べレベルアップしたスライドで講義されていました。今回はじめて講師にデビューした 3 名の幹事もスライドに工夫を凝らし頑張ってくれました。文章ばかりのスライドより要点を重点的に解説し、あらゆる写真を盛り込みながら講義した姿は頼もしい限りでした。

11 月末に開催される二級試験を受験する方にとっては大変有意義な講習会になったと自負しております。本年度の座学学習会の担当者と致しましては、反省点多々ありましたが、参加者皆様に意義のある講習会として、さらに飛躍して行きたいと思えます。

## 第 57 回実験動物学習会・座学を受講して

住友製薬(株) 塩野裕子

講師及びスタッフの皆様、暑い中講習会を開いていただきどうもありがとうございました。総論すべてを 6 時間で講習するというハードスケジュールでしたが、わかりやすい資料とポイントを押さえた聴き取りやすい説明で、1 日を有意義に過ごすことができました。普段、動物実験を行う際、決められたとおりの作業を心がけてきましたが、今回の講習会を受講し、衛生管理の大切さを勉強させていただきました。病気と感染において、異常を発見するためには日頃から注意深く観察し、症状は客観的な言葉で表現しなければいけないとあり、大変参考になりました。しかし、観察した症状をうまく表現できないことがありますので、用語について教えていただく機会があればと思います。9 月には、講義に加え実技も教えていただけるスクーリングを受講します。機器や動物も展示されているということですので、より知識を深め、試験のためだけでなく、実験効率にも繋げていきたいです。

## 第 57 回実験動物学習会・座学を受講して

三協ラボサービス(株) 濱浦久美子

この度は、第 57 回実験動物学習会に参加させて頂きありがとうございました。大変勉強になり有意義な時間を過ごさせて頂きました。二級資格取得に向けた学習会という事で大変興味深く受講させて頂きました。全部で 7 項目の講義内容も講師の方々がそれぞれ趣向を凝らされ、受講者がより理解しやすい様にとの配慮が見受けられ講師の方々には大変感謝致しました。今回の学習会ではテキストに沿った講義の進め方で重要な箇所では赤線を使って頂くなど大変理解しやすく、また、テキストには記載されていない事なども丁寧に説明され、より多くの知識を得る事が出来ました。日常の飼育作業だけでは学ぶ機会の少ない実験動物の基本概念や動物実験の歴史、必要性なども学ばせて頂きました。また、日常当たり前の様に行っている飼育管理や定期的実施する微生物モニタリングなどに関しましても基本的な事から学ぶ事が出来ました。今回の学習会では二級資格取得に向けた講義であるのはもちろんの事、日々の業務に関する知識向上にもなり大変勉強になりました。今回この様な学習会の場を設けて頂きました技術者協会関西支部の皆様には大変感謝致します。ありがとうございました。

### HP だより

支部 HP を 7 月 7 日にリニューアルしました。新たに「40 周年記念大会」と「BBS(電子掲示板)」を設けました。記念大会につきましては、講演内容等が決まりましたら随時案内していきます。また、以前の HP にありました「会員広場」と「NANDEMO」を廃止し「BBS」を設けておりますので、会員の皆様で意見交換、情報交換の場として活用してください。新 URL <http://www.jaeat-kansai.org/>

### 事務局だより

「会費納入についてお願い」

1) 2004, 2005 年度(平成 16, 17 年度)年会費

会費納入を本部事務局一本化にして 1 年が過ぎました。会費納入率がそれ以前に比較して若干の低下を示しており、本部事務会費処理業務が滞っております。会費未納の方は早急に本部事務局まで郵便振り込みしてください。宜しくお願い致します。

注) 過年度分払い込みの場合は、用紙通信欄に何年度会費払い込みと明記して下さい。

年会費振込先(2004,2005年度)

名 称：日本実験動物技術者協会  
口 座：00130-9-102291  
取扱機関：落合郵便局

問い合わせ窓口

(株)アドスリー内  
日本実験動物技術者協会本部事務局  
担当 福田 聡子 TEL/FAX 03-3363-7223  
E-mail jaeat@adthree.com

2) 2003年度以前(平成15年度以前)年会費

2003年度以前の年会費については、支部口座への振込となります。会費未納の方は早急に支部事務局まで郵便振り込みしてください。宜しくお願い致します。

注) 用紙通信欄に何年度会費払い込みと明記してください。

年会費振込先(2003年度以前)

名 称：日本実験動物技術者協会関西支部  
口 座：01660-1-8947  
取扱機関：川内郵便局

発行者：坂本 雄二 (支部長)

編集係：小郷 哲(川崎医科大学) 松下 宗史(大鵬薬品工業株)

発行所：関西支部 事務局 池淵 一也

〒771-0194 徳島市川内町平石夷野224-2

大鵬薬品工業株 安全性研究所内

日本実験動物技術者協会 関西支部事務局

TEL. 088-665-6128 FAX. 088-665-5692

事務局 E-mail; kansaimail@jaeat-kansai.org

ホームページ ; <http://www.jaeat-kansai.org/>

事務局専用携帯電話 ; 090-6664-8901